



年頭挨拶

一般社団法人秋田県貿易促進協会
会長 齊藤健悦

目次:

-年頭挨拶 -伊勢丹シンガポール「東北フェア」 -バンコク伊勢丹「日本全国うまいものフェア」	1
-ロシアバイヤー招聘 -マレーシアバイヤー招聘 -台湾・フィリピン経済交流ミッション	2
-北京中秋共創商貿有限公司鈴木さなえ氏招聘 -韓国経済交流支援事業 -事務局職員日より	3
-海外バイヤーとの交流会 -ジェット秋田、秋田商工会議所との共催によるセミナー、商談会 -新会員ご紹介 -1月以降の予定	4

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、希望に満ちた2015年を迎えたこととお慶び申し上げます。
年頭に当たり、当協会は、会員の皆様にとり本年が一層発展の年になるよう祈念するとともに、私どもに与えられた使命を誠心誠意果たすため努力して参る所存です。



おかげさまで、昨年当協会は、創立10周年の節目を迎え、佐竹知事にもご臨席いただき、記念の会員交流会を開催させていただきました。これもひとえに会員の皆様をはじめ、県や関係機関の日頃のご指導ご鞭撻のたまものと存じ、あらためて感謝を申し上げる次第です。

さて、世界では、ロシアとクリミアとの問題、中東イスラム国への対応、東アジアでの領海等の問題などなど、厳しい国際環境にあります。しかし、総じて、世界経済全体は、緩やかな成長基調にあるといわれております。

一方、日本では、昨年暮れに、国民の皆さんが安倍政権の継続を選択し、アベノミクスによる経済発展を一層推進することとなりました。しかしながら、地方にとって、特に現在の県内経済には、いまだ景気拡大の効果が表れていない状況にあると感じております。

昨年の当協会は、貿易相談はもとより、アセアン地域を中心に県産品フェアや商談会、バイヤー招聘、経済ミッション派遣等多くの貿易促進事業に取り組み、順調に活動をしてまいりました。特に、新たに設置された「あきた海外展開支援ネットワーク」では、県内の300社を超える企業を直接訪問し、海外展開の課題解決へのアドバイスや、各企業の個別の展開を支援し、必要な活動をしているところです。

このような環境の中で、今年も我々がさらに前進するためには、企業人一人一人が、これまで以上に情報収集を図り、ネットワーク相互の連携を強めることが重要であると思っております。日頃から皆様から生の声をお聞きし、培ってきた国内外の人脈を進化させ、状況の変化にいち早く柔軟に対応することが必要であると考えております。我が協会も環境の変化をしっかりと受け止め、今年一年新たなステップを踏みこめるよう、役職員が、会員の皆様と一丸となって事業展開に取り組んでまいりたいと、決意を新たにしているところです。

どうぞ、皆様にとって、平成27年羊年が安泰で、明るく元気に活躍する一年になりますよう祈念し、併せて、当協会への変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

伊勢丹シンガポール「東北フェア」



11月27日～12月7日の11日間、伊勢丹シンガポールスコッツ店において「東北フェア」が開催され、会員企業6社が米・日本酒・漬物・ぶどうジュース・麺類等の実演・試食販売を行いました。
東北フェアに数年来参加している企業の定番商品は、人気も高く売行きも概ね良好でした。一方、初参加の企業は試行錯誤からのスタートとなりましたが、今後の海外展開に向けた手応えを感じ取ったようでした。また、滞在中に現地の輸入業者や飲食店との情報交換を行い、新たな取引先開拓や有益な情報入手等の期待も高まりました。
日本食ブームや健康志向を背景として、日本に対する注目は高まっています。今後も、継続して秋田からシンガポールへの販路拡大を支援していきたいと考えております。

バンコク伊勢丹「日本全国うまいものフェア」

11月27日～12月7日の11日間、タイのバンコク伊勢丹「日本全国うまいものフェア」で、県産品の販促活動を実施しました。
バンコク伊勢丹では平成23年度から毎年販促活動を行っており、今年度はリンゴ・稲庭うどん・横手焼きそば・麺つゆ・味噌・米菓菓子類等の加工食品を各売場において販売しました。協会会員2社と現地支援販促スタッフによる売り込みを行い、継続的に出品している商品の稲庭うどん、横手焼きそば、かりんとう饅頭は実演試食販売したことで来店者の反応も良好でした。また他の加工食品についてもさらなる売上げを伸ばすための販売戦略を講じていく必要があると感じました。サンふじ、王林は食味も良く秋田産“完熟リンゴ”を大変評価しながら購入する方も多く大盛況でした。
今後も秋田県産品の認知度を高めながら販路拡大・輸出货量増を目指して取り組んでまいります。



ロシアバイヤー招聘

10月8日～10日にウラジオストクよりオールジャパン株式会社取締役ウェールガン・アンナ・イワーノウア氏とヴィエル・マート株式会社社長ニュチア・ヴィクトリア氏を招聘しました。

初日は秋田うまいもの販売課への表敬訪問、全農秋田県本部では秋田県産果実の生産販売状況や加工ジュースの紹介を受け、ロシアでの果実全般の販売状況など意見交換を行いました。次に、加工食品の製造地視察として湯沢市の稲庭うどん工場を訪問し製造工程等について説明を受け、初めて見る稲庭うどんの手作業に感心していました。

2日目は、JAあきた湖東に訪問し和梨の圃場や選果場の視察と意見交換を行いました。さらに当協会にて会員2企業と水産加工品やジャンボニンニクを使用した加工食品の商談を行いました。



稲庭うどん製造工程見学

3日目は、JAかづのを訪問し今年のリンドの生産販売状況について説明を受け、

リンゴの圃場や選果場の視察を行いました。ロシアへの輸送上での品質保持や規格、価格等の課題はあるものの、リンゴへの関心を深めていました。

今回のバイヤー招聘でロシア極東における加工食品や果実の消費・流通動向に関する意見交換ができたことから、今後JA並びに会員企業と取引実現に向けた販売戦略を取り進めていきたいと思ひます。



商談会



リンゴの選果場視察

マレーシアバイヤー招聘

11月24日～26日の3日間、クアラルンプールからヒロフードパッケージ製造（日本酒輸入業者）香川正晴氏とドカ株式会社（米・青果物・加工食品輸入業者）若林綾乃氏を招聘しました。

24日には、横手市の酒造会社を訪問して製造工場視察と商談を行い、25日には、秋田市内のホテルで10企業と果実、日本酒、加工食品の商談と座談会を実施しました。

特に商談会では、1月23～25日にクアラルンプール伊勢丹で開催されるフェアに向けた商品の選定と情報交換、座談会では、まだまだ未開拓地であるマレーシアにおける消費・流通動向について意見交換をしました。今後は輸出に向けた商品開発を進めながら、スーパー・ホテル・居酒屋等のターゲット別の販売戦略を組むために、企業と輸出業者の更なる連携を図っていききたいと思ひます。



商談会



バイヤーと商談会参加企業担当者との座談会

台湾・フィリピン経済交流ミッション



台北での商談会

10月19日～25日の7日間、秋田県と台湾・フィリピン両地域との経済交流拡大を目指し、秋田県・秋田銀行と共催で総勢57名によるミッションが派遣されました。

前半の台湾では、佐竹知事を団長として、政府機関・金融機関等訪問の他、現地企業40社以上との商談会を行いました。引続き後半のフィリピンでは、秋田銀行湊屋頭取を団長として、政府機関・金融機関等訪問や現地に進出している秋田県企業を視察しました。その他、セミナーやレセプション等を通じ、現地の皆様との理解と懇親を深めました。

両地域では、整備された工業団地や制度面での優遇策など魅力的な部分も多く、参加者にとっては今後の企業進出に向け参考になったものと思ひます。



高雄市長を囲んで



フィリピンで秋田県企業の見学



北京中秋共創商貿有限公司 鈴木さなえ氏招聘

10月19日～21日、北京中秋共創商貿有限公司代表の鈴木さなえ氏を秋田に招聘し、「北京貿易商談会」を実施しました。20日の商談会では5企業の方に参加頂き、12月6日～7日北京で開催された『秋田の特産品in北京』への出品商品に関することや、近い将来の中国ビジネス・北京ビジネスの可能性について活発に情報交換が行われました。

翌21日には秋田市の無限堂様や、湯沢市の伊藤漬物本舗様、木彩屋様等を企業訪問し、イベントへの出品展示方法等について細部の打合せをしました。

商談会や企業訪問で協力頂いた各社とも将来の中国事業への関心は比較的高く、今回の招聘事業を通じて、具体的意見交換や、商品販売のアイデアについて話し合うことができ、大変有意義であったと思います。

今後も、中国ビジネスの実績に結びつくよう、協会として引き続き会員企業を支援して参ります。



商談会

北京イベントへ向けての
打ち合わせ

韓国経済交流支援事業



県内企業との意見交換



企業視察

韓国輸入業協会との経済交流として11月14日に韓国から建築デザインおよび金属加工業者であるIGMメタル社を招待し、県内企業とのビジネスマッチングによる情報交換、意見交換で新しいビジネスの発掘を目指しました。

韓国企業は県内金属加工業者を訪問することで精密で丁寧な作業に感銘を受けたようでした。また県内企業も韓国企業が紹介した商品が日本にはないものであったことからビジネスにつながる可能性を感じたようで、非常に関心を持って頂けました。

今後も韓国輸入業協会とは情報交換を継続し、秋田県内企業のビジネスに繋がる可能性のある情報の提供をしてまいります。



企業視察

事務局職員だより

平成26年4月、秋田銀行から当協会に出向した八重樫と申します。秋田銀行では、最後2年間は事務統括部という本部勤務でしたが、入行以来29年間は県内営業店(主に秋田市、横手市、鹿角市)に勤務しておりました。

国際業務や貿易業務、海外赴任等に全く縁のない自分が、「県内企業の海外進出をサポート」する当協会にお世話になり、大きな不安を抱えながら過ごしてきましたが、秋田銀行・秋田県と共同主催した10月の「台湾・フィリピン経済交流ミッション」、11月の「伊勢丹シンガポール東北フェア」を経験して、わずかですが前進できたものと感じております。

しかし、まだまだ半人前です。会員の皆様、関係機関の皆様からのお力添えを得ながら、秋田と世界をつなぐ架け橋になれるよう努めて参ります。今後とも、皆様からのご支援・ご助言をお願い申し上げます。



総務広報部 兼 貿易促進事業部 部長 八重樫 大亮

海外バイヤーとの交流会



10月10日、ジェトロ秋田主催の「ジェトロ日本酒・酒類輸出商談会2014 in 秋田」の日程に合わせ、来日した海外バイヤーとの懇親や情報交換を行う交流会を開催しました。

日本酒の蔵元や海外バイヤーのほか、行政・貿易関係機関等総勢43名の参加者にとっては、貴重な機会を得ることができました。

特に、海外バイヤーによる日本酒の評判は上々で、今後の取引に期待が持てるものと確信しております。

ジェトロ秋田、秋田商工会議所との共催によるセミナー、商談会

<ジェトロ秋田主催>

「ミャンマー・ビジネスセミナー」：11月17日

～ 一般経済事情、農業分野、食品市場 ～

講師：株式会社共同通信ミャンマー経済クラブ執行役員
(ジェトロ・ヤンゴン事務所初代所長) 荒木義宏氏

「ベトナム・ビジネスセミナー」：12月5日

～ 最新経済概況とビジネス機会 ～

講師：ジェトロ海外調査部主任研究員 守部裕行氏



<秋田商工会議所主催>

「北東アジア商談会」：11月28日

～ 中国国際貿易促進委員会延辺支会、ロシア沿海地方商工会議所、秋田商工会議所の3経済団体による経済交流事業～ (商品サンプル・カタログ展示コーナーも設置)

参加企業：ロシア沿海地方3企業、中国延辺州3企業、県内13企業

新会員ご紹介

(平成26年4月以降入会順、敬称略)

- | | |
|-------------------------|------|
| ・平野りんご園 | 鹿角市 |
| ・福祿寿酒造(株) | 五城目町 |
| ・(株)ユニサービス | 横手市 |
| ・(株)ひろまる食品工房 | 男鹿市 |
| ・ふるけん(株) | 横手市 |
| ・六郷小型貨物自動車運送(株) | 美郷町 |
| ・(株)仲村保険サービス | 男鹿市 |
| ・(株)太陽産業 | 秋田市 |
| ・(株)相川ファーム | 湯沢市 |
| ・税理士法人
秋央サムライネットオフィス | 秋田市 |
| ・(有)薪燃コーポレーション | 秋田市 |
| ・農事組合法人
山内漬本舗加工組合 | 横手市 |
| ・秋田屋(株) | 横手市 |
| ・(有)石孫本店 | 湯沢市 |
| ・(株)鈴木水産 | 八峰町 |
| ・日本白神水産(株) | 八峰町 |
| ・(株)又ウジャパン | 秋田市 |
| ・秋田中央郵便局 | 秋田市 |
| ・秋田内陸縦貫鉄道(株) | 北秋田市 |
| ・小坂製錬(株) | 小坂町 |
| ・(株)元氣屋 | 北秋田市 |
| ・(株)ダイナミック・サニート | 秋田市 |
| | 計22社 |



1月以降の予定

- ◎ マレーシア経済ミッション (1月18日～22日)
- ◎ 正副会長会議 (2月)
- ◎ 企画・運営合同会議 (2月)
- ◎ 理事会 (3月)
- ◎ ロシア語講座受講生募集 (新たに入門講座を開設し、初級、中級と3講座を予定) (3～4月)

※事業の詳細については、当協会までご遠慮なくお問い合わせください。

NEWS LETTER 第31号

あなたの貿易ビジネスをサポート!



一般社団法人
秋田県貿易促進協会

ホームページも
ぜひご覧ください↓

<http://www.a-trade.or.jp/>

秋田市旭北錦町1番47号
秋田県商工会館5階
電話：018(896)7366
FAX：018(896)7367
Email：info@a-trade.or.jp